

第17回 薬物乱用防止教育研修会開催要項

薬物乱用の根絶のため、我が国は、今、関係省庁を挙げて取り組んでいます。事態は合成麻薬 MDMA などの急激な増加など、新たな局面を迎えています。

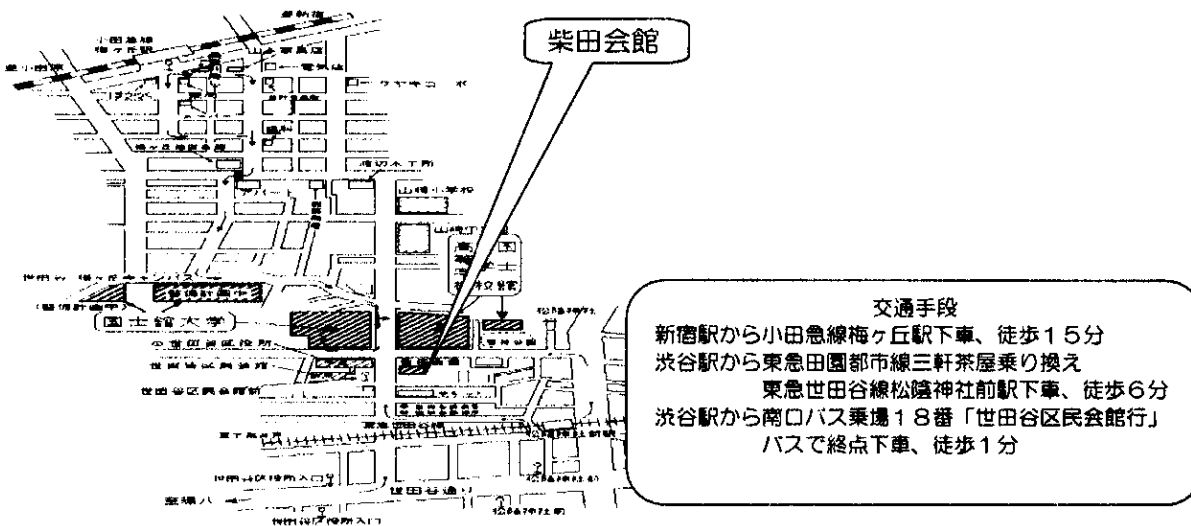
このため、薬物乱用防止教育に関しては一層の強化徹底が求められています。

この研修会は、文部科学省や厚生労働省など関係諸組織・団体の後援を受け、16年間にわたり、学校や地域社会において、薬物乱用防止教育に携わっておられる方々の資質の向上のため、理論面から学校における実践までを含めて研修を続けて参りました。

趣旨をご理解の上、ご参加下さいますようお願いいたします。

記

- 1 主催： 日本学校薬剤師会、健康行動教育科学研究会
- 2 後援： 文部科学省、厚生労働省、(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター、(財)日本学校保健会、国土館大学（昨年度実績；今年度も申請中）
- 3 日時： 平成20年8月24日(日曜日)
9時50分から16時30分（受付9時20分から）
- 4 場所： 国土館大学世田谷キャンパス 柴田会館3階 研修室



- 5 参加対象： 学校医、学校薬剤師、教育委員会職員、教職員、PTA 関係者、
精神保健センター・保健所職員、その他薬物乱用防止に関心のある者
- 6 定員： 200名
- 7 受講料： 3,000円(当日お支払い下さい)
- 8 申込方法： 078-803-7737 にファックスでご送信下さい。
(用紙は裏面を使用し、そのまま1ページをファックスで送信してください。)
- 9 申込期日： 平成20年8月15日(金曜日) 但し当日参加も可能です。
- 10 連絡先： 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11 神戸大学大学院人間発達環境学研究科
健康発達論コース 石川哲也研究室内
健康行動教育科学研究会 (TEL&FAX 078-803-7737)
<http://ha5.seikyoin.ac.jp/home/Tetsuya.Ishikawa/>

研 修 内 容

総合司会 横浜市衛生試験所 池見好昭

9:50	開会式（挨拶）	日本学校薬剤師会会長	田中俊昭
10:00	基調講演	薬物乱用防止の世界の動向 厚生労働省医薬食品局監視指導課麻薬対策課長補佐	江原輝喜
11:00	教育講演	我が国及び諸外国における薬物乱用防止教育の考え方進め方 神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授	石川哲也
13:00	研究講演	東京都における今後の薬物乱用対策の推進について 国土館大学非常勤講師	原田幸男
14:30	実践報告と意見交換	薬物乱用の根絶を目指してどのように取り組めばよいか コーディネータ 東海大学医学部公衆衛生学講師	逢坂文夫
		実践報告者 小学校における薬物乱用防止教育 豊島区立朋有小学校教頭 大竹ヨシ子 中学校における薬物乱用防止教育 川口市立榛松中学校養護教諭 岩澤奈々子 高等学校における薬物乱用防止教育 東京都立世田谷泉高等学校教諭 小田原妙美 学校における薬物乱用防止教室 鹿児島県学校薬剤師会会長 原留淳一	
16:25	閉会式（挨拶）	健康行動教育科学研究会会長	内藤昭三

申込用紙（記入の上このまま078-803-7737へファックスをしてください）

氏名	
住所（連絡のつく住所）	
所属（職業）	
電話	
ファックス	
E-mail アドレス	
複数又は団体で申し込まれる場合はこの欄に参加者の氏名全員をお書き下さい	

（ボランティアで運営していますので常駐の職員はいません。連絡はFAXをご利用下さい）